

総合評価方式に係る技術資料作成について (令和7年4月1日 一部改正)

令和7年度より1(2)、4(7)、様式3の一部が変更になっています。ご注意下さい。

1 技術資料の提出

(1) 入札参加申請と同時に提出する資料

提出資料等	注意事項
【施工実績型】 ①価格以外の評価点申請書（様式1） 【施工提案型】 ①価格以外の評価点申請書（様式1） ②簡易な施工計画書（様式5）	(1) 電子入札システムでの提出 「技術資料等提出」の添付ファイルとして提出してください。 *ファイルは、入札参加申請書と同じフォルダに入れ、圧縮（ZIP 等）してから添付ファイルとして提出してください。なお、添付ファイルは3MBの制限があるので注意してください。 (2) 郵送又は持参での提出 封筒に「技術資料等提出」と記載の上、封かんし提出してください。 (3) 技術資料等が提出されないものの入札は無効となります。 (4) 欠格要件 提出された技術提案の内容が次に該当する場合は、不適切な内容とみなされ欠格となります。この場合、技術評価点は計算せず入札無効とします。 ・関係法令法に抵触する恐れのあるもの ・設計図書の要件(施工条件や現場条件等)を逸脱した記載があるもの ・無関係な事項のみが記載されているもの (5) ①の申請書は記載内容のとおり採点しますので、記入に当たっては内容を十分精査してください。

(2) 落札候補者資格審査時に提出が必要な資料

落札候補者の提出資料等	注意事項
価格以外の評価点を確認する以下の資料 ①工事成績評定点調書（様式2） ②企業の技術力等調書（様式3） 該当項目について次のものを添付すること。 ・施工実績は、記載工事のCORINS（登録のない場合は、契約書（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の確認できる部分））の写し、及び当該工事の工事成績評定通知書の写し - 但し、CORINSの記載内容で同種工事の施工実績が不明な場合、平面図、構造図等を添付 ・優良工事表彰を受けた表彰状の写し ・建設技術提案工事表彰、人材育成貢献工事表彰、環境共生貢献工事表彰のうち、いずれかの写し ・ISO等認証内容及び有効期限が確認できる書類の写し ・ボランティア活動の活動時期、活動内容、参加人数、会社名等を確認できる第三者の証明書類 ・防災協定書又は協定を締結した協会員であることの証明書の写し（小松能美建設業協会「証明書」の提出は不要） ・<u>小松市</u>の出動要請依頼書及び当該応急対策工事（<u>業務含む</u>）に係る随意契約書の写し ・小松市との道路除雪委託業務委託契約書の写し ・被災宅地危険度判定士又は被災建築物応急危険度判定士、防災士（自主防災組織リーダー）、しみん救護員の認定書及び当該技術者の雇用が確認できる書類の写し ・小松市消防団協力事業所の認定書の写し ③配置予定技術者の技術力調書（様式4） 該当項目について次のものを添付すること。 ・配置予定技術者に係る免許、資格等及び恒常的な雇用の確認できる書類の写し ・監理技術者については、監理技術者資格者証（表裏とも）、監理技術者講習修了証または指定講習受講修了証の写し ・施工実績は、記載工事のCORINS（登録のない場合は、契約書（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の確認できる部分）、従事役職がわかる書類（主任技術者等選任届））の写し、及び当該工事の工事成績評定通知書の写し 但しCORINS等での記載内容で同種工事の施工実績が不明な場合は、平面図、構造図等を添付 ・継続教育は、前年度の学習履歴を証明する証明書の写し	*「工事成績評定点」は、小松市の発注工事で工種区分に関係なく過去3年間（<u>令和4～令和6年度</u>）に完成検査が終了した請負金額5百万円以上の工事成績評定点の平均値を記載する。 【工事完成検査年月日が令和4年4月1日～令和7年3月31日までのもの】 *「企業の技術力等調書」は、各評価基準・型式ごとに該当する項目のみ記載する。 *企業の施工実績は、公告に記載した同種工事要件に該当し、かつ対象期間が<u>平成22年度から令和6年度</u>までの間に、完成検査に合格した代表的な工事とする。 【工事完成検査年月日が平成22年4月1日～令和7年3月31日までのもの】 *優良工事表彰の当該業種の取扱いは、「加点对象工事区分一覧表」を確認すること。 *配置予定技術者の施工実績は、公告に記載した同種工事要件に該当し、かつ対象期間が<u>平成22年度から令和6年度</u>までの間に、完成検査に合格した工事とする。 【工事完成検査年月日が平成22年4月1日～令和7年3月31日までのもの】 *左記の資料確認において、内容に相違があった場合は、評価点を減点修正し、落札候補者が入れ替わる場合は、落札候補者通知を取り消します。 【電子入札システム上では評価値が減点修正となっても訂正できませんのでご了承ください】

2 技術資料共通事項（様式１～４）

- (1) 書類の基準日は、入札参加申請書提出期限日とする。
但し、配置予定技術者の配置期間の確認日は、入札開札日前日とする。
- (2) 特定建設工事共同企業体（以下「ＪＶ」という。）の実績等の取り扱い
 - ア) ＪＶの構成員が単独企業で入札に参加する場合
出資比率にかかわらずＪＶの全ての構成員の実績と認める。
 - イ) ＪＶとして入札に参加する場合
 - ① ＪＶの代表者について記載する。
 - ② ＪＶ受注工事は出資比率にかかわらず実績として認める。
- (3) 企業の合併の取り扱い
企業の合併があった場合は、合併前の企業の工事成績、優良表彰、法令遵守に関する評価を引き継ぐものとする。
- (4) 配置予定技術者の重複申請
同時期に小松市発注の複数の総合評価方式工事へ、同一の配置予定技術者で参加する「重複申請」は認めるものとする。ただし、複数の案件で同時に落札候補者となった場合は、同等の要件を満たす技術者を配置できなければならない。（同等の技術者を配置できない場合は、落札決定前に辞退を申し出ること。）

3 技術資料の担保等

- (1) 落札者になったものが、契約後、その者の責により、提出された技術資料の内容が満足できない場合は、以下の措置を講ずる。
 - ・ 技術資料の内容と施工等の内容に著しい差異があるときは、市の工事請負契約約款第４３条の規定による契約解除を行うことができるものとする。
上記には、配置予定技術者の途中交代を申請した工場製作を含む工事において、申請した現地施工期間の配置予定技術者が専任義務違反により設置できない場合も含まれているものとする。
 - ・ 小松市建設工事成績評定要領に規定する工事成績評定にてマイナス評価を行うものとする。

工事成績評定の減点値	技術提案が２課題とも不履行の場合は、－１０点
	技術提案が１課題のみ不履行の場合は、－５点
- (2) 技術資料のうち技術提案等に係る内容は、原則、設計変更等を行わないものとする。
また、自然災害等の不可抗力の場合を除き、技術提案等の内容によることが困難で工事費が増額する場合であっても、設計変更等は原則行わないものとする。
- (3) 契約後の配置技術者の変更は、正当な変更理由（死亡、傷病及び退職等）があつて、かつ代替の技術者が同等の要件を満たし、総合評価値が変わらない場合のみ変更を認める。

4 評価項目及び評価基準に係る適用の期間の考え方

- (1) 工事成績に係る「過去３年間」
⇒入札執行日の属する年度の前年度から起算して過去３年度に完成検査に合格した請負金額５百万円以上の工事
〔完成検査に合格した日は、工事成績通知書に記載された工事完成検査年月日とする〕
令和７年度入札執行工事の場合は、令和４年４月１日から令和７年３月３１日までに完成検査に合格した工事
- (2) 企業の実績に係る「過去１５年間」
⇒入札執行日の属する年度の前年度から起算して過去１５年度間に完成検査に合格した工事

〔完成検査に合格した日は、工事成績通知書に記載された工事完成検査年月日とする〕
令和7年度入札執行工事の場合は、平成22年4月1日から令和7年3月31日までに完成検査に合格した工事

- (3) 優良表彰に係る「過去2年間」
 ⇒入札執行日の属する年度の前年度から起算して過去2年度の間に受賞
令和7年度入札執行工事の場合は、令和5年4月1日から令和7年3月31日までの間に受賞した工事
- (4) 配置予定技術者の実績に係る「過去15年間」
 ⇒入札執行日の属する年度の前年度から起算して過去15年度間に完成検査に合格した工事
 〔完成検査に合格した日は、工事成績通知書に記載された工事完成検査年月日とする〕
令和7年度入札執行工事の場合は、平成22年4月1日から令和7年3月31日までに完成検査に合格した工事
- (5) 継続教育（CPD）の取得対象に係る前年度
 ⇒入札執行日の属する年度の前年度の1年間で取得した単位
令和7年度入札執行工事の場合は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までに取得した単位
- (6) 地域活動に係る「過去2年間」
 ⇒入札執行日の属する年度の前年度から起算して過去2年度に実施されたボランティア活動
令和7年度入札執行工事の場合は、令和5年4月1日から令和7年3月31日までに実施されたボランティア活動
- (7) 災害活動に係る「適用期間」

防災協定締結	入札執行年度において協定が締結されている。 (防災協定を締結している協会等の会員を含む)
<u>災害時緊急出動実績</u>	<u>入札執行日の属する年度の前年度から起算して過去2年度に出動された実績とする。</u>
道路除雪業務委託契約締結	入札執行前年度の委託契約書とする。
判定士、防災士、しみん救護員の雇用	入札参加申請書提出期限日に資格を有し、かつ3か月以上の雇用関係がある。
消防団協力事業所の認定	入札参加申請書提出期限日に認定がなされている。

5 配置予定技術者の申請について

- (1) 配置予定技術者の配置期間の確認日は、入札開札日前日とし、工事实績情報サービス（C O R I N S）で専任制違反を確認する。
 入札参加申請書提出期限日における配置予定技術者に係る免許、資格等及び恒常的な雇用を確認できる書類の写しを添付する。
 市の工事では、専任で設置すべき他工事の配置技術者である場合は、契約工期中であっても工事完成届が監督員に提出され受理されている場合は、この日を持って配置期間の完了とする。
- (2) 1つの案件に複数名の配置予定技術者を記載することはできないものとする。
 但し、工場製作を含む工事で工場製作のみを施工したのち現地施工へと移行する場合に限り、工場製作期間及び現地施工期間にそれぞれ配置技術者を申請できる。
 また、複数の案件での配置予定技術者の重複申請は認めるが、複数案件で同時に落札候補者となった場合は、同等の要件を満たす技術者を配置することが必要となる。
- (3) 配置予定技術者の実績は、主任技術者（監理技術者を含む）又は現場代理人として担当した工事の実績とする。

6 提出様式 (令和7年度 改正なし)

様式1 (営繕工事以外)

評価基準A

価格以外の評価点申請書

工 事 名			
工 事 場 所			
所在地 商号又は名称 代表者職氏名			
配置予定技術者氏名			
総合評価方式のタイプ	☐ 施工提案型 ☐ 施工実績型 *該当するタイプをチェックする		
評価項目	申請内容	入札参加申請書と同時に提出する資料(施工提案型)	評価点
技術提案	(注1)	様式5:簡易な施工計画書	
		落札候補者となった場合に提出する資料	
工事成績評定点	(注2)	様式2:工事成績評定点調査	
企業の実績	(注3)	様式3:企業の技術力等調査	
事故、契約違反 及び不誠実な行為	(注4)	様式3:企業の技術力等調査	
優良工事表彰	(注5)	様式3:企業の技術力等調査	
I S O等認証状況	(注6)	様式3:企業の技術力等調査	
配置予定技術者の 資格	(注7)	様式4:配置予定技術者の 技術力調査	
配置予定技術者の 実績	(注8)	様式4:配置予定技術者の 技術力調査	
継続教育(CPD)	(注9)	様式4:配置予定技術者の 技術力調査	
ボランティア活動 の実績	(注10)	様式3:企業の技術力等調査	
災害活動	①防災協定締結	(注11)	様式3:企業の技術力等調査
	②災害時緊急出動実績		
	③判定士、防災士、 しみん救護員の雇用		
除雪協力	①道路除雪業務委託 契約締結		
	②工事場所と除雪業務 の関係		
消防団協力事業所の認定			
営業所の所在地		(注12)	様式3:企業の技術力等調査
			合計

※工事名、工事場所、会社名、配置予定技術者氏名及び各評価基準・型式ごとに該当する申請内容欄のみ記載してください。申請内容欄は、記載上の留意点をよく読んで間違いのないように願います。
 ※書式等は変更せずに、このまま名前を付けて保存し提出してください。(EXCEL形式)
 ※評価項目「除雪協力」については、営繕工事以外の場合に限る。

(令和7年度 改正なし)

様式1 (営繕工事)

評価基準A

価格以外の評価点申請書

工 事 名				
工 事 場 所				
所在地 商号又は名称 代表者職氏名				
配置予定技術者氏名				
総合評価方式のタイプ		☐ 施工提案型 ☐ 施工実績型 *該当するタイプをチェックする		
評価項目	申請内容		入札参加申請書と同時に提出する資料(施工提案型)	評価点
技術提案		(注1)	様式5:簡易な施工計画書	
			落札候補者となった場合に提出する資料	
工事成績評定点		(注2)	様式2:工事成績評定点調査	
企業の実績		(注3)	様式3:企業の技術力等調査	
事故、契約違反及び不誠実な行為		(注4)	様式3:企業の技術力等調査	
優良工事表彰		(注5)	様式3:企業の技術力等調査	
I S O等認証状況		(注6)	様式3:企業の技術力等調査	
配置予定技術者の資格		(注7)	様式4:配置予定技術者の技術力調査	
配置予定技術者の実績		(注8)	様式4:配置予定技術者の技術力調査	
継続教育(CPD)		(注9)	様式4:配置予定技術者の技術力調査	
ボランティア活動の実績		(注10)	様式3:企業の技術力等調査	
災害活動	①防災協定締結	(注11)	様式3:企業の技術力等調査	
	②災害時緊急出動実績			
	③判定士、防災士、しみん救護員の雇用			
除雪協力	①道路除雪業務委託契約締結	(注11)	様式3:企業の技術力等調査	
	②工事場所と除雪業務の関係			
消防団協力事業所の認定				
営業所の所在地		(注12)	様式3:企業の技術力等調査	
合計				

※工事名、工事場所、会社名、配置予定技術者氏名及び各評価基準・型式ごとに該当する申請内容欄のみ記載してください。申請内容欄は、記載上の留意点をよく読んで間違いのないように願います。
 ※書式等は変更せずに、このまま名前を付けて保存し提出してください。(EXCEL形式)
 ※評価項目「除雪協力」については、営繕工事以外の場合に限る。

(令和7年度 改正なし)

価格以外の評価点申請書 <記載上の留意点>

※	記載にあたっては、小松市建設工事総合評価方式実施要領の別表1「総合評価方式における評価値算定基準」を参照すること。
※	総合評価方式のタイプは、技術資料作成要領により「施工提案型」か「施工実績型」かを選択する。 また、工事成績評定点は数字を直接入力し、それ以外の項目はプルダウンリストから選択すること。
※	すべての項目について記入すること。ただし、評価点欄には記入しないこと。
(注1)	自動的に表示される。(入力不可)
(注2)	工事成績評定点は、所定の期間における 請負金額5百万円以上 の工事成績評定点の平均点を記入する。 受注工事の実績がない場合は「0」と入力する。 【直接入力：小數第2位を四捨五入し小數第1位止めとしたもの】 評価基準Bは該当しない。
(注3)	企業の実績は、該当する同種工事の成績評定点を記入する。 【直接入力】
(注4)	事故、契約違反及び不誠実な行為は、「なし」、「文書注意」、「指名停止」の別を選択する。
(注5)	優良工事表彰は、「国、知事、市長」、「県部長」、「県所長」、「建設技術提案、人材育成貢献、環境共生貢献」、「なし」の別を選択する。
(注6)	ISO等認証状況は、ISO規格等(ISO9001、ISO14001、エコアクション21)の取得状況から選択する。
(注7)	配置予定技術者の資格は、該当する資格(一級国家資格又は同等以上の資格)の「あり」、「なし」を選択する。
(注8)	配置予定技術者の実績は、該当する同種工事の成績評定点を記入する。 【直接入力】
(注9)	継続教育(CPD)は、「取得あり」、「取得なし」を選択する。
(注10)	ボランティア活動の実績は、「実績あり」、「実績なし」を選択する。
(注11)	災害活動、除雪協力、消防団協力事務所の認定の状況は、評価対象項目に対する該当する「あり」、「なし」又は「雇用人数」を選択する。 評価基準Bは該当しない。
(注12)	営業所の所在地は、小松市内にある主たる営業所の「市内本店」、「市内営業所」、「なし」の別を選択する。

(令和7年度 改正なし)

様式1

評価基準B

価格以外の評価点申請書

工 事 名			
工 事 場 所			
所在地 商号又は名称 代表者職氏名	(JVの場合は、企業体名および代表者名を必ず記入すること)		
配置予定技術者氏名			
総合評価方式のタイプ	☐ 施工提案型 ☐ 施工実績型 *該当するタイプをチェックする		
評価項目	申請内容	入札参加申請書と同時に提出する資料(施工提案型)	評価点
技術提案		(注1) 様式5:簡易な施工計画書	
		落札候補者となった場合に提出する資料	
企業の実績		(注2) 様式3:企業の技術力等調書	
事故、契約違反 及び不誠実な行為		(注3) 様式3:企業の技術力等調書	
優良工事表彰		(注4) 様式3:企業の技術力等調書	
I S O等認証状況		(注5) 様式3:企業の技術力等調書	
配置予定技術者の資格		(注6) 様式4:配置予定技術者の技術力調書	
配置予定技術者の実績		(注7) 様式4:配置予定技術者の技術力調書	
継続教育(CPD)		(注8) 様式4:配置予定技術者の技術力調書	
ボランティア活動の実績		(注9) 様式3:企業の技術力等調書	
営業所の所在地		(注10) 様式3:企業の技術力等調書	
			合計

※工事名、工事場所、会社名、配置予定技術者氏名及び各評価基準・型式ごとに該当する申請内容欄のみ記載してください。申請内容欄は、記載上の留意点をよく読んで間違いのないように願います。
 ※書式等は変更せずに、このまま名前を付けて保存し提出してください。(EXCEL形式)

(令和7年度 改正なし)

価格以外の評価点申請書 <記載上の留意点>

※	記載にあたっては、小松市建設工事総合評価方式実施要領の別表1「総合評価方式における評価値算定基準」を参照すること。
※	総合評価方式のタイプは、技術資料作成要領により「施工提案型」か「施工実績型」かを選択する。 また、工事成績評定点は数字を直接入力し、それ以外の項目はプルダウンリストから選択すること。
※	すべての項目について記入すること。ただし、評価点欄には記入しないこと。
(注1)	自動的に表示される。(入力不可)
(注2)	企業の実績は、該当する同種工事の成績評定点を記入する。【直接入力】
(注3)	事故、契約違反及び不誠実な行為は、「なし」、「文書注意」、「指名停止」の別を選択する。
(注4)	優良工事表彰は、「国、知事、市長」、「県部長」、「県所長」、「建設技術提案、人材育成貢献、環境共生貢献」、「なし」の別を選択する。
(注5)	ISO等認証状況は、ISO規格等（ISO9001、ISO14001、エコアクション21）の取得状況から選択する。
(注6)	配置予定技術者の資格は、該当する資格（一級国家資格又は同等以上の資格）の「あり」、「なし」を選択する。
(注7)	配置予定技術者の実績は、該当する同種工事の成績評定点を記入する。【直接入力】
(注8)	継続教育（CPD）は、「取得あり」、「取得なし」を選択する。
(注9)	ボランティア活動の実績は、「実績あり」、「実績なし」を選択する。
(注10)	営業所の所在地は、小松市内にある主たる営業所の「市内本店」、「市内営業所」、「なし」の別を選択する。

(令和7年度 改正なし)

様式2

工事成績評定点調書

工事名	
会社名	

No	受注 年度	工 事 名	完成検査 年月日	工事成績 評定点	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
			合計点		
			平均点		小数点第2位を 四捨五入

- (注1) 完成検査年月日が、技術資料作成要領に指定された期間の請負金額5百万円以上の工事をすべてについて記載する。
- (注2) 共同企業体による工事についても代表者、構成員にかかわらず対象とする。
- (注3) 記載欄が不足する場合は欄を追加して記載する。
- (注4) 該当する工事がない場合でも「なし」として提出する。
- (注5) 評価基準Bは不要。

様式3 (令和7年度 一部改正)

企 業 の 技 術 力 等 調 書

工事名：_____

会社名：_____

過 去 15 年 間 の 同 種 工 事 の 施 工 実 績	工事名称			
	発注機関名			
	施工場所			
	契約金額（最終）	円		
	工期	年 月 日 ~	年 月 日	
	完成検査年月日	年 月 日		
	受注形態	単体 / J V （出資比率 %）		
	工事内容			
	工事成績評定点	点		
	CORINS登録の有無	有（CORINS登録番号） ・ 無		
小松市発注工事等における入札参加申請書提出期限より過去1年以内での事故、契約違反及び不誠実な行為に対する措置期間の有無		無 ・ 文書注意 ・ 指名停止		
優 良 表 彰	過去2年間の当該業種に係る公共機関の優良工事表彰の有無	有 無 (発注機関名、表彰名、工事名称、表彰年月日)		
	過去2年間の建設技術提案、人材育成貢献、環境共生貢献工事表彰のうちいずれかの有無	有 無 (表彰名、工事名称、表彰年月日)		
ISO等認証の有無		ISO9001 : 有 無 (有効期限) ISO14001 : 有 無 (有効期限) エコアクション21 : 有 無 (有効期限)		

	過去2年間の実績	2回以上の活動実績	有	無
ボランティア活動	活動状況 (回数分記入)	・活動区域 ・活動組織名称 ・活動時期 ・貴社の参加人数 ・活動内容		
	小松市との防災協定の締結、緊急出動実績、判定士等の雇用の有無 (該当するものに○)	有	・防災協定	・災害時緊急出動実績 ・判定士、防災士、しみん救護員雇用 (名)
	小松市との道路除雪業務委託契約締結等の有無(該当するものに○)	有	・市道 ・ 上記 以外の市内道路(一般国道、県道)	無
	消防団協力事業所の有無	有		無
営業所の所在 ※印は、評価基準Aのみ	※ 工事現場の町内に主たる営業所 : 有 ・ 無 ※ 〃 の小学校の校区に主たる営業所 : 有 ・ 無 ※ 〃 の中学校の校区に主たる営業所 : 有 ・ 無 小松市内に主たる営業所 : 有 ・ 無 小松市内に契約締結できる営業所 : 有 ・ 無 小松市内に主たる営業所(JV構成員): 有 ・ 無 営業所の所在地()町			

(注1) 施工実績は、記載した工事のCORINS(登録されていない場合は、契約書(工事名、契約金額、工期、発注者、請負者の確認できる部分)、従事役職がわかる書類(主任技術者等選任届))の写しを添付する。また、当該工事の工事成績評定通知書の写しを添付する。

ただし、CORINS等での記載内容で同種工事の施工実績が不明な場合は、平面図、構造図等を添付すること。

(注2) 各種の表彰を受けた表彰状の写し(A4サイズ)を添付する。

(注3) ISO等の認証登録証や付属書で活動・登録範囲及び有効期限が確認できる書類の写しを添付する。

(注4) ボランティア活動は、活動時期、活動内容、会社名及び参加人数等を確認できる第三者の証明書類(協定書、感謝状、新聞記事、主催者の参加証明等)を添付する。

(注5) 防災協定を締結している場合(防災協定がある協会等の会員を含む。)は協定書又は協定を締結した協会員であることの証明書の写しを添付する。また、**小松市**の災害時緊急出動実績がある場合は、出動要請依頼書の写し及び災害時緊急出動随意契約書の写しを添付する。

小松市と前年度に道路除雪委託業務契約を締結している場合は、委託契約書の写しを添付する。

「被災宅地危険度判定士」又は「被災建築物応急危険度判定士」、「防災士(自主防災組織リーダー)」、「しみん救護員」を雇用している場合は、認定書及び当該技術者の雇用が確認できる書類の写しを添付する。

小松市消防団協力事業所に認定されている場合は、その認定書の写しを添付する。

(注6) 営業所の所在地を証する書類の添付は必要ありません。

様式4 (令和7年度 改正なし)

配置予定技術者の技術力調書

工事名：_____

会社名：_____

配置予定技術者の 従事役職・氏名		〇〇技術者 〇〇 〇〇
法令による資格・免許 (一級国家資格または同等以上の資格)		資格名、取得年月日
雇用関係開始年月日		年 月 日
過去 15 年間 の 同 種 工 事 の 施 工 実 績	工事名称	
	発注機関名	
	施工場所	
	契約金額 (最終)	円
	工期	年 月 日 ~ 年 月 日
	完成検査年月日	年 月 日
	受注形態	単体 / J V (出資比率 %)
	従事役職	主任技術者、監理技術者、現場代理人
	工事内容	
	工事成績評定点	点
CORINS登録の有無		有 (CORINS登録番号) ・ 無
継続教育 (CPD) における各団 体の取得単位数		取得単位数： (団体名／推奨単位数)

(注1) 配置予定技術者に係る免許、資格等及び恒常的雇用確認できる書類の写しを添付する。

(注2) 監理技術者については、監理技術者資格者証 (表裏とも)、監理技術者講習修了証または指定講習受講修了証の写しを添付する。

(注3) 施工実績は、記載した工事のCORINS (登録されていない場合は、契約書 (工事名、契約金額、工期、発注者、請負者の確認できる部分)、従事役職がわかる書類 (主任技術者等選任届)) の写しを添付する。また、当該工事の工事成績評定通知書の写しを添付する。

ただし、CORINS等での記載内容で同種工事の施工実績が不明な場合は、平面図、構造図等を添付すること。

(注4) 継続教育は、前年度の学習履歴を証明する証明書を添付する。

(注5) 該当がない項目は、「なし」または空欄とする。

様式5 (令和7年度 改正なし)

簡 易 な 施 工 計 画 書

工 事 名 : _____

工事箇所 : _____

課 題	技術資料作成要領で求められた課題内容を記載	評価	適用
提案 1			
提案 2			
提案 3			
提案 4			
提案 5			
備考			

- 注) ・様式(形式、字数、行数等)の変更は不可。また、「評価・適用」欄は記入しないこと。
 ・技術資料作成要領により提出が求められている場合は、必ず提出すること。
 ・会社名は、必ず裏面に記載してください。

様式5（裏面）（令和7年度 改正なし）

簡 易 な 施 工 計 画 書

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

総合評価方式の優良建設工事表彰に係る加対象工事区分一覧表 (令和7年度 改正なし)

入札工事(工種区分)	工種区分																															
	土木一式工事	建築一式工事	電気工事	管工事	鋼構造物工事 土木構造物	鋼構造物工事 建築その他工作物	仮設工事	造園工事	大工工事	左官工事	とび・土工工事	石工事	屋根工事	タイル・レンガ・ブロック工事	鉄筋工事	しゅんせつ工事	板金工事	ガラス工事	塗装工事 土木構造物	塗装工事 建築その他工作物	防水工事	内装仕上り工事	機械器具設置工事	熱絶縁工事	電気通信工事	さく井工事	遮光工事	水道施設工事	消防施設工事	清掃施設工事	解体工事	
加点対象優良建設工事表彰																																
土木一式工事	●				●						●					●		●		●									●			●
建築一式工事		●			●				●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●				●
電気工事			●																						●							
管工事(上水道)				●																												
管工事(空調設備)				●																												
管工事(給排水衛生設備)				●																												
鋼構造物工事	※1	※2			●	※2																										
仮設工事							●																									
造園工事								●																								
大工工事		●							●																							
左官工事		●								●																						
とび・土工工事	●	●									●																					
石工事	●	●										●																				
屋根工事		●											●																			
タイル・レンガ・ブロック工事		●												●																		
鉄筋工事		●													●																	
しゅんせつ工事	●															●																
板金工事		●															●															
ガラス工事		●																●														
塗装工事	※1	※2																	●	※2	●	※1	※2									
防水工事		●																				●										
内装仕上り工事		●																					●									
機械器具設置工事																								●								
熱絶縁工事		●																							●							
電気通信工事			●																							●						
さく井工事																											●					
遮光工事		●																										●				
水道施設工事	●																												●			
消防施設工事																														●		
清掃施設工事																															●	
解体工事																																●

※1: 橋梁等土木構造物を対象とした工事に限る

※2: 建築物その他工作物を対象とした工事に限る